

平成28年第11回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月1日・午前11時20分・受付 No. 1

議席	通告者氏名
6番	松下義喜

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 今後の主要施策について			
1-1	徹底した除染と情報開示について伺う。	村長	
1-2	村内での営農・営業再開への支援について伺う。	村長	
1-3	地域コミュニティの推進について伺う。	村長	
1-4	いいたてならではの教育について伺う。	村長	
1-5	陽はまた昇る基金の活用について伺う。	村長	
1-6	村民の生活環境改善について伺う。	村長	

平成28年第11回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月5日・午前8時30分・受付 No. 2-1

議席	通告者氏名
2番	高野孝一

質問事項・内容		答弁者	答弁内容
1. 平成29年度予算編成について			
1-1	復興創生期間の2年目そして避難指示解除後における平成29年度一般会計当初予算編成方針及び、基本的事項について伺う。	村長	
1-2	復旧・復興にはマンパワーが重要であり各自治体から派遣職員の応援は復旧、復興の大きな柱となっている。今までの実績と今後の見通しについて伺う。	村長	
2. 除染について			
2-1	環境省は平成28年12月までに除染の完了を目指している。帰還困難区域である長泥行政区を除く行政区別の除染及び地力回復工事の進捗状況と今後の見通しについて伺う。	村長	
2-2	村内には多くのフレコンバッグが山積みされており、早い撤去を望んでいる。今後の中間貯蔵施設への移送計画及び廃平減容化施設での可燃物焼却処分はどのように協議されているのか伺う。	村長	
3. 防災体制について			
3-1	避難指示解除後における防災体制において、中核を担う消防団や女性消防隊の組織の強化及び育成をどのように充実させていくのか見解を伺う。	村長	

平成28年第11回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月5日・午前8時30分・受付 No. 2-2

議席	通告者氏名
2番	高野孝一

質問事項・内容		答弁者	答弁内容
3-2	消防団の施設や装備の充実は団員の士気の高揚にもつながる。消防団本部、消防団倉庫（水防倉庫を兼ねる。）及び消防車両並びに消防団員等の装備の充実をどのように整備していくのか伺う。	村長	
4. 教育行政について			
4-1	平成30年4月に再開される学校施設の整備について、平成28年6月に質したがその後の経過について伺う。 はじめに敷地内及び周辺部分いわゆる中学校エリア、スポーツ公園エリアの除染の実施状況と実施後における放射線量はどの位低減されたのか伺う。	教育長	
4-2	現在、教員住宅が解体中ではありますが、学校再開にあたり、解体する必要がある建物の現況及び解体時期について伺う。	教育長	
4-3	施設等の整備にあたって保護者をはじめ飯舘中学校改修推進委員会、学校運営協議会、教育委員会の動き、協議経過及び既存の草野小、飯樋小、白石小、3小学校の施設を今後どのように活用していくのか伺う。	教育長	

平成28年第11回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月5日・午前8時30分・受付 No. 2-3

議席	通告者氏名
2番	高野孝一

質問事項・内容		答弁者	答弁内容
4-4	中学校エリア、スポーツ公園エリアの施設整備は大規模な予算を伴う。整備内容についてその後変更があるのか。全体的な計画の進捗状況及び今後の工程を再度伺う。	教育長	
4-5	福島県立明成高等学校にサテライト校となっている相馬農業高等学校飯舘校について、村としての在り方、目指すべき方向性をどのように考えているのか見解を伺う。	村長	

平成28年第11回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月5日・午前10時40分・受付 No. 3-1

議席	通告者氏名
1番	相良 弘

質問事項・内容		答弁者	答 弁 内 容
1. 帰村者の安心・安全確保について			
1-1	<p>村では避難指示解除に向け着々とインフラ整備を進めておりますが、村民が安心して帰村できる、環境整備が必要ではないかと考えます。</p> <p>アンケート調査によりますと、帰村する村民は約30%で、年代別にみると高齢者が多く、日常の買い物は、までい館に設置されるコンビニ、野菜直売所だけとなります。鮮魚、精肉の生鮮食料品は自家用車を運転して村外で買い物せざるを得ません。</p> <p>さらに医療については、村内には「いいたてクリニック」がありますが、薬剤は処方箋をもらい、村内に薬局がないため村外に出向くこととなります。連日ニュースで報道されているように、高齢者ドライバーの交通事故が絶えません。高齢者が冬期間の雪道を運転するには非常に危険が伴います。</p> <p>このようなことから医療バスを兼ねた、買い物バスを村外に運行することが必要ではないかと考えます。高齢者の利便性を図り、交通事故防止策を講ずることによって、帰村者も安心・安全が得られると思っておりますが、お伺いします。</p>	村長	

平成28年第11回飯館村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月5日・午前10時40分・受付 No. 3-2

議席	通告者氏名
1番	相良 弘

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
2. 商工会の補助金について			
2-1	<p>現在、商工会の財源は国県並びに村の補助金収入と、会費・手数料の自主財源で賅われております。会員資格は、定款で「地区内に事業場を有すること」とされていることから、避難指示解除後は会員数が半減することが明らかであります。又、定款で商工会事業は「営利を目的としない」と規定されており、会費手数料の減は商工会の財源不足を生じることになります。</p> <p>国県の補助金は、補助金交付要綱により交付されておりますが、村補助金は要望書提出後、村の査定がありその年の村補助金が交付されており、言い換えれば要望がなければ補助金は交付しないことになります。役職員が安じて業務に専念できるよう国県同様、補助金交付要綱なり条例を制定すべきではないか、お伺いします。</p>	村長	

議席	通告者氏名
7番	伊東 利

平成28年第11回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月5日・午前10時50分・受付 No. 4-1

質 問 事 項 ・ 内 容		答 弁 者	答 弁 内 容
1. 除染について		村長	
1-1	徹底した除染を常に求めてきたが、フォローアップ除染を含め完全な除染となっているか伺う。		
2. 営農再開支援の対策について		村長	
2-1	県の避難12市町村営農支援事業の内容と、村としてどの程度活用出来るのか伺う。		
2-2	営農再開支援事業は、規模拡大と集落営農組織が主であると思われるが、個人的な営農（小規模）支援対策はどう考えているのか伺う。		
3. 河川の堆積物除去について		村長	
3-1	今年度から新田川の堆砂除去を実施するとあるが、現在の状況と今後の対策について伺う。（喫緊の課題である。）		

議席	通告者氏名
7番	伊東利

平成28年第11回飯舘村議会定例会一般質問通告書

平成28年12月5日・午前10時50分・受付 No. 4-2

質問事項・内容		答弁者	答弁内容
4. パークゴルフ場設置について			
4-1	パークゴルフ場の設備計画は検討されているが、現在の状況を伺う。	村長	
4-2	村老人クラブ連合会、村パークゴルフクラブ協会、愛好会等からも要請が出されているが、どのようなプランで整備の計画があるのか伺う。	村長	